令和 8 年11月13日

6学年保護者の皆様

札幌市立新陵東小学校
校 長　服 部　　隆

全国学力・学習状況調査の結果について

4月に実施いたしました6年生を対象とした「全国学力・学習状況調査」の結果につきまして、本校の概要をお知らせいたします。課題につきましては、学校全体の課題であると捉え、今後も御家庭と協力しながら学ぶ力の向上に向けて取組を進めてまいります。今後も御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

概要について
「上回っている」　・・・全国の平均正答率と比較して＋3ポイント以上、上回っている。
「やや上回っている」・・・全国の平均正答率と比較して＋3ポイントの範囲内で上回っている。
「やや下回っている」・・・全国の平均正答率と比較してー3ポイントの範囲内で下回っている。
「下回っている」　・・・全国の平均正答率と比較してー3ポイント以上、下回っている。

【国語】

本校の概要	今回の調査における課題	改善の方向
「言葉の特徴や使い方に関する事項」 ●全国平均をやや下回っている	・学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使うこと。	・暗記に加え、文脈の中で言葉の意味や働きを捉えさせ、目的に応じて正しく使う学習活動の充実。
「情報の扱い方に関する事項」 ○全国平均を上回っている	・文章や図表などの複数の情報から要点を捉え、目的に応じて比較・整理し関係付けること。	・複数の情報から共通点や相違点を整理し、目的に沿って必要な情報を選択・関係付ける学習活動の充実。
「話すこと・聞くこと」 ●全国平均を下回っている	・目的や意図に応じて日常生活の中から話題を決め、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝え合う内容を検討すること。	・相手の意図を捉えて質問する聞き方や、互いの考えを比較・関連付けて話し合う学習活動の充実。
「書くこと」 ●全国平均を下回っている	・目的や意図に応じて、事実と感想、意見とを区別して書くなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫すること。	・相手や目的に合わせた文章構成の指導を徹底し、条件に合わせて自分の考えを根拠とともに記述する学習活動の強化。
「読むこと」 ●全国平均を下回っている	・目的に応じて文章と図表などを結び付けるなどして、必要な情報を見付けること。	・文章の構造や言葉の意味に着目して要約・精査させ、根拠を明確にしながら著者の意図や自分の考えをまとめる学習活動の充実。

【算数】

本校の概要	今回の調査における課題	改善の方向
「数と計算」 ●全国平均を下回っている	・文章や図表から数量の関係を読み取り、立式した理由を説明すること	・言葉や図・式を相互に関連付けて数量の関係を捉えさせ、立式の理由を言葉で説明する学習活動の定着。
「図形」 ●全国平均を下回っている	・見取り図や展開図の正確なイメージ化や、図形の性質に着目して用語を用いて説明すること	・作図を通して図形の概念や性質を捉えさせ、用語を用いて筋道立てて説明する学習活動の充実
「測定」 ●全国平均を下回っている	・およその量感をもとに適切な単位を選択することや、測定の必要性や手順を理解して説明すること	・およその見当をつける活動を取り入れ、目的に応じた適切な単位の選択や公式の意味の理解を徹底
「変化と関係」 ●全国平均を下回っている	・割合や位量あたりの大きさの意味を理解し、割合を用いた比較や問題解決の過程を説明すること	・2つの数量の対応や変化の様子を表・式・グラフと相互に関連付け、根拠をもって関係性を説明する学習活動の充実。
「データの活用」 ●全国平均を下回っている	・目的に応じて適切なグラフを選択して量の増減を判断し、その理由を言葉や数を用いて記述すること。	・グラフの項目間の関係を読み取ったり、目的に応じて適切なグラフを選択して考察したり、表から導いた結論の根拠となる数に着目できるようにする学習活動の充実。

【質問紙調査から見える新陵東の子ども】

※割合は「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」を合わせた数です。

【生活習慣】に関する質問	回答(本校)	(全国平均)
朝食を毎日食べていますか。	95.8%	93.3%
毎日同じくらいの時間に寝ていますか。	85.5%	82.8%
毎日同じくらいの時刻に起きていますか。	87.5%	90.7%
【自己有用感等】に関する質問	回答(本校)	(全国平均)
自分には、よいところがあると思いますか。	89.6%	85.6%
先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか。	97.9%	91.4%
困りごとや不安があるときに、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか。	81.6%	70.6%
学校に行くのは楽しいと思いますか。	91.7%	85.7%
友達関係に満足していますか。	91.7%	91.1%
普段の生活の中で、幸せな気持ちになることはどれくらいありますか。	93.8%	92.5%
【向社会性】に関する質問		
人が困っているときに、進んで助けていますか。	93.8%	92.7%
いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか。	97.9%	96.2%
人の役に立つ人間になりたいと思いますか。	93.8%	95.8%
地域や社会をよくするために何かしてみたいと思います。	81.3%	80.1%
【学習習慣】に関する質問	回答(本校)	(全国平均)
平日、1日あたりどれくらいの時間勉強をしていますか。(1時間以上)	52.1%	41.4%
学校が休みの日に、1日あたりどれくらいの時間勉強をしていますか。(1時間以上)	33.4%	49.9%

・「先生に良いところを認められている」（本校 97.9% / 全国 91.4%）「先生や学校の大人に相談できる」（本校 81.6% / 全国 70.6%）「学校に行くのが楽しい」（本校 91.7% / 全国 85.7%）の数値から、学校が安心する居場所となっているということが表れています。今後も引き続き、個を認め励ます関わりを続けながら、自己有用感を高める教育活動を積み重ね、人間尊重の教育を進めてまいります。

・「人が困っているときは進んで助ける。」「いじめはどんな理由があってもいけない。」といった思いやりに関する項目についても、全国平均と同等かそれ以上に肯定的な回答が多く見られました。また、「地域や社会をよくするために何かしてみたい」という回答が高いことから、「学校や学年・学級のために」と自治的な活動を積極的に行ってきたことが今回の調査に反映されていました。

・平日の学習習慣における項目においては、「平日 1 時間以上の勉強」（本校 52.1% / 全国 41.4%）と、全国を 10 ポイント以上上回っていることから、御家庭における学習習慣の定着への働きかけによる成果が表れています。

一方、「休日 1 時間以上の勉強」（本校 33.4% / 全国 49.9%）と、基本的生活習慣（起床時刻）については「毎日同じ時刻に起きる」（本校 87.5% / 全国 90.7%）と、全国平均を下回っています。

さっぽろっ子「学びのススメ」を参考に学習習慣・運動習慣・生活環境づくりについて、御家庭でも引き続き声掛けをお願いします。また、学校でもグッスリーデーの取組を通じて、睡眠をしっかりとり、朝食を食べる習慣づくりを指導していきます。